

デジタルビデオレコーダー **SRN-473/873/1673S**

簡易取扱説明書

(Live・検索・再生)

1. Live画面

1-1 録画モードの確認

各チャンネル画面の下部にⓇ、ⓔ、Ⓢいずれのアイコンが表示されます。アイコンが表示されない場合は録画していないか、アイコンの表示をしないように設定した時です。

録画モードの種類

Ⓡ:「通常録画」 ⓔ:「イベント録画」(モーション、センサー) Ⓢ:「スケジュール録画」


1-2 ライブ画面の切替

1) 単画面

マウスで画面をダブルクリックするか、リモートコントローラーの番号ボタンを押します。

分割画面

マウスで分割画面を選択するか、リモートコントローラーの「MODE」ボタンを押すたびに下記の順に変わります。

-  SRN-473Sはフル画面、4分割画面および自動切り替え画面にのみ対応しています。
- SRN-873Sは13/16分割画面に対応していません。

CH1	CH2	CH3	CH4
CH5	CH6	CH7	CH8
CH9	CH10	CH11	CH12
CH13	CH14	CH15	CH16

16分割モード

CH1	CH2	CH3
CH4	CH5	CH6
CH7	CH8	CH9

9分割モード

CH1	CH2
CH3	CH4

4分割モード

CH1		CH2
CH3		CH4
CH5	CH6	CH7

6分割モード

CH1			CH2
CH3			CH4
CH5	CH6	CH7	CH8

8分割モード

CH2	CH3	CH4	CH5
CH6	CH7		CH8
CH9	CH10	CH11	CH12
CH13	CH14	CH15	CH16

13分割モード

CH1

オートシーケンス

CH1

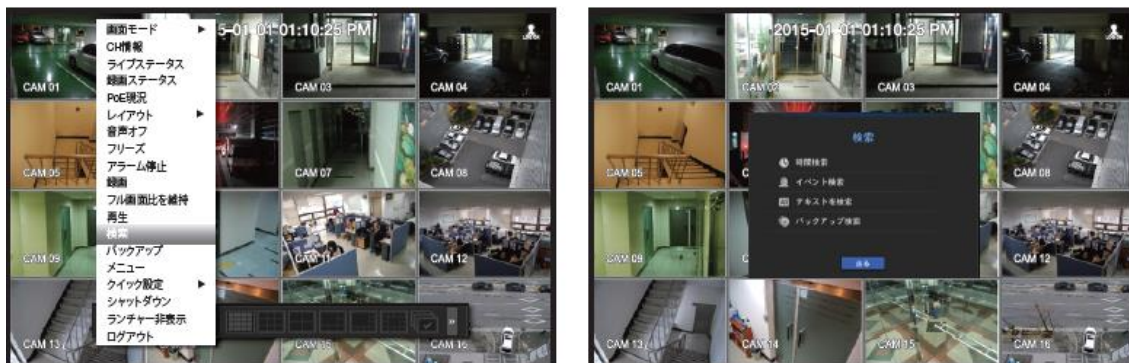
単画面モード

2. 検索

2-1 検索メニュー

マウスを右クリックし、検索を選択するか、リモートコントローラーの「SEARCH」ボタンを押します。

次の画面が出たら検索種類を選択します。



- 検索種類
- 1) 時間検索: 検索したい時間を設定して検索します。
 - 2) イベント検索: モーション検知・センサー検知などのイベントを検索します。
 - 3) テキスト検索: NVR に接続されている POS に入力されたデータを検索できます。
 - 4) バックアップ検索: NVR タイプでバックアップしたデータを検索します。

2-2 時間検索

検索種類で「時間検索」をマウスでクリックするか、「時間検索」を選択し「ENTER」ボタンを押すと次の画面に変わります。(例: SRN-473S 他は CAM 数が変わります。)



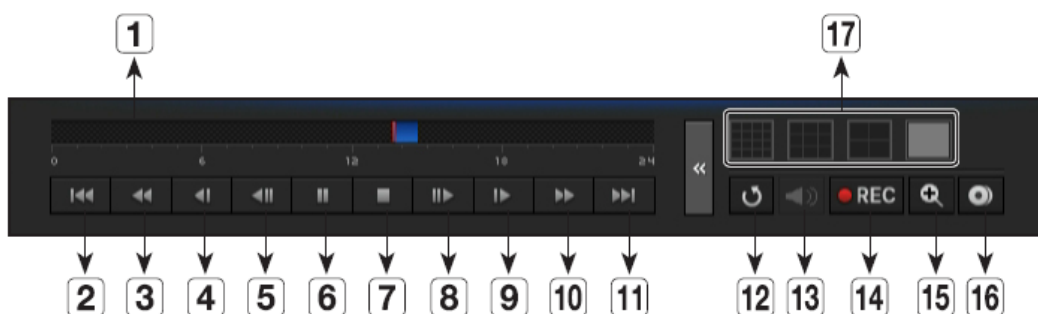
- 時間・チャンネルなどの設定はマウスまたは、リモートコントローラーの「▲、▼、◀、▶、ENTER」ボタンで設定します。
 - 1) 検索する日付を設定します。
カレンダーを選択すると録画データがある日付はグレーで表示されます。
 - 2) 検索テーブルで検索したい時間を設定します。
 - マウスで移動するか、リモコンの「◀、▶」ボタンで(30分単位)で時間を移動することができます。
 - サーチ時間を直接変更することができます。(マウスでクリックし、ホイールか「▲、▼」をクリックで変更できます。また、『すべて』のチェックボックスの上に表示されている時間の箇所ですべて「ENTER」ボタンを押すと、変更可能です。)
 - 「拡大」・「縮小」ボタンで時間帯の範囲表示を変えることができます。
 - 最初へ移動: 一番古いデータに移動します。
 - 最後へ移動: 一番最近のデータに移動します。
 - プレビューで時間線が位置する時間のスナップショットが見えます。
 - 戻る: 検索メニューに戻ります。
 - 3) 検索したいチャンネルをクリック、またはリモコンの「ENTER」でチェックを入れ選択します。
 - 4) 「再生」を選択して本体及びリモートコントローラーの「ENTER」ボタンを押すと再生を開始します。

3. 再生

検索画面で「再生」を選択すると録画データが再生され、画面に再生ランチャーが表示されます。

- 再生ランチャー表示は 10 秒経過すると自動的に消えます。
 - 再生情報: 画面の上部に再生中データの日付と時間が表示されます。
 - 再生バー: 選択されたチャンネルの24時間の中で録画されたデータ時間を表示します。
赤線は現在再生している時間を表示します。

再生コントロールの説明



- 1:現在の再生ポイントを表示し、録画されたデータの時間帯を表示します。
- 2:逆再生の時間を10分戻します。
- 3:逆再生速度を倍速にします。(2,4,8,16,32,64 倍)
- 4:逆再生速度を低速にします。(1/2,1/4,1/8 倍)
- 5:1 フレーム戻します。
- 6:一時停止します。
- 7:再生を停止してライブ画面に変わります。
- 8:1 フレーム送ります。
- 9:低速再生をします。(1/2,1/4,1/8 倍)
- 10:高速再生をします。(2,4,8,16,32,64 倍)
- 11:再生の時間を10分送ります。
- 12:検索メニューに戻します。
- 13:音声をオン/オフします。
- 14:ライブモードの全チャンネルを録画します。
- 15:再生中の映像をズームするとき使います。
- 16:再生画面の映像をバックアップするとき使います。
- 17:再生画面の表示を変更するとき使います。

4. リモートコントローラー

4-1 リモートコントローラーのID設定

1) IDの確認

「DVR」ボタンを押した後、リモートコントローラーを本体に向けて「ID」ボタンを押すと本体とリモートコントローラーのIDがライブ画面に表示されますのでIDを確認することができます。

2) IDの変更

「ID」ボタンを押しながら0～9までの2桁の数字ボタンを押します。

Ex) IDを3に設定する場合:「ID」ボタンを押したまま「0」と「3」を順次に押します。

